

令和3年度第1回加東市子ども・子育て会議におけるご意見とご意見への考え方

【議題1】 特定教育・保育施設の利用定員の変更について・・・承認10、不承認0、未回答2

ご意見	ご意見への考え方
なぜさくら保育園は受入れ人数が減少しているのでしょうか？地域性の問題ですか。(少子化地域？) 保育内容の問題ですか。(いわゆる評判、人気等)	保育士の確保が出来ていないなどの理由から入所児童数が減少しています。
見込み定員数の増減につき、弾力運営は必要なことだと思います。社会の変化に対応できる運営を考えていく事が大切だと思います。	今後の社会福祉法人の取組により教育・保育サービスの質の向上など図り、入所児童数の推移により利用定員を変更していきます。

【その他】

ご意見	ご意見への考え方
加東市の令和3年度の待機児童数はどのくらいですか？人数を教えてください。その数と、今回のさくら保育園の減少と関連付けて考えることはできますか？	加東市では令和3年4月1日時点で待機児童数は2人、入所保留児童は61人となっています。 加東市全体では入所希望者数が減少しているわけではなく、保育士の確保などが課題となっていると考えています。
保育士の必要数が整っているかなど、きめ細かい子ども支援のため十分な保育士の確保をお願いしたいと思います。	市としても保育士の確保が課題として認識しています。昨年度から保育士等を対象とした就職フェアを開催しており、今後も保育士の確保に取り組んでいきます。

ご意見	ご意見への考え方
<p>コロナ禍の中で、親の就労が厳しい家庭の有無、子どもの様子など気になります。子どもたちが安心・安全に生活を送れますように、役所内での各課の情報共有できる横のネットワーク体制の強化を願っています。</p>	<p>加東市要保護児童対策地域協議会などを通じ、市役所内に限らず関係機関とも連携し各家庭に寄り添った子育て支援・保護者支援に取り組んでいきます。</p>